◎地域公共交通計画事業仕訳表【R４年２月10日時点】（目標達成のため計画に記載されている施策・事業を計画より抜粋し、具体的な事業として想定したものです。）※現段階の想定であり、随時変更あり。

施策・事業			事業概要	具体的な事業の仕訳 （現状想定されるもの）	分科会で検討を行っている事項 （現状想定されるもの）	実施主体	スケジュール
Ⅰ利用者に合わせたサービスの提供	①利用者需要に合わせた利便性の確保	1）小学校スクールバスとしての運行	小学生のスクールバスとしての需要に対応し運行します。 学校の登校・下校時刻を考慮し、実情に合わせ運行します。	○槻川小学校児童の下校時間等に合わせたバス時刻表の設定		バス事業者・東秩父村	2021年度～：継続実施
		2）通勤・通学としての運行	通勤・通学での利用を促進するため、小川町駅、寄居駅における 鉄道ダイヤとの調整や朝夕に重点を置いたダイヤの設定を検討します。	○通学・通勤対応便の検討		バス事業者・東秩父村	2021年度～2028年度：検討・検討結果に応じて実施 ※既存利用者のニーズを反映させ、 鉄道ダイヤの改正が行われた場合は 調整を検討する
		3）停留所の環境整備	利用者が安全に乗降できるよう停留所の位置や環境整備を行います。	○国土交通省より「危険バス停」に認定された箇所の位置移設など		東秩父村・バス事業者・協議会	2021年度～2028年度：検討・検討結果に応じて実施
		4）観光客向けの 臨時シャトルバスの運行	天空のポピーをはじめ、観光シーズンに合わせた各種イベントの 臨時ダイヤの運行を検討します。	○天空ポピー臨時便運行事業（5月） など		東秩父村・バス事業者・やまびこ会	2021年度～：継続実施
		5）運賃制度の見直し	運賃制度見直しや利用しやすい適正な運賃設定を検討します。	○利用者の属性に応じて価格変動などの運賃体系の検討		協議会・バス事業者	2021年度～2028年度：検討・検討結果に応じて実施
	②新たなニーズへの対応	1）新規経路の延伸	住民アンケート結果から村外への通院需要等が想定されるため、 新規経路の延伸等を検討します。	○新系統（和紙の里 ー 小川赤十字病院など）の検討 旧系統（皆谷 ー 小川駅、寄居駅）の検討		協議会・東秩父村・沿線自治体・バス事業者	2021年度～2028年度：検討・周辺自治体等との調整・検討結果に応じて実施
		2）観光客をターゲットにした新規顧客の開拓	観光地と連携しPR活動を行うことにより、公共交通の利用を 促します。	○観光イベント時のパンフレットに公共交通利用案内記載		東秩父村・バス事業者	2021年度～：継続実施
Ⅱ持続可能な公共交通の確立	①路線バス	1）運転免許証返納者等交通弱者への対応	免許返納者等交通弱者の日常生活の外出機会を確保するため、 公共交通へと移行する手段として、新たな路線バス補助制度の導入等を検討します。	○免許返納者に対する路線バス等の割引制度の導入など （対象者にバス回数券の配布など）		東秩父村・バス事業者	2021年度～2028年度：検討・検討結果に応じて補助制度導入
		路線バス持続のための方策を探る	・地域公共交通活性化協議会（分科会）での協議	○地域公共交通活性化協議会（分科会）の設置 ○クラウドファンディングの活用		東秩父村・協議会・バス事業者・やまびこ会	計画上、記載はないが、分科会で明記するとの意見があったので記載している。計画を変更しての追加は考えていない。
	②やまびこ会	1）やまびこ会との連携	やまびこ会で課題となっている運転手不足や利用方法等の体制を 整備するための支援を行います。	○シルバー人材センターの活用（運転手派遣依頼） ○空白地有償運送利用者目的地送迎制度実証実験（和紙の里～村内）（住民・観光客を含めた検討） ○路線バス・空白地有償運送共通スタンプラリー制度	○空白地有償運送利用者目的地送迎制度実証実験（和紙の里～村内）・（住民・観光客を含めた検討） ○路線バス・空白地有償運送共通スタンプラリー制度	やまびこ会・東秩父村	2021年度～2028年度：検討・検討結果に応じて実施 ※運営に対する補助制度は継続実施
Ⅲ利便性の向上と利用促進	①バス利用環境の改善	1）ICカードの普及促進	令和2年3月に導入された交通系ICカード利用サービスにおいて利用方法の周知を行うなどICカード普及を促進します。	○ICカードの導入・利用促進		バス事業者・東秩父村	2021年度～：継続実施
		2）バスターミナルの維持	利用者が安全に利用できるよう バスターミナルの環境維持に努めます。	○定期的なバスターミナル管理・維持（業者定期点検・修繕） ○バスターミナル内の安全対策（看板設置等）		東秩父村・施設管理者	2021年度～：継続実施
	②バス認知度の向上	1）時刻表、案内図の掲示および周知	「和紙の里」関連施設等に村内観光地の乗降停留所を記載した路線図や観光案内の配布、また、時刻表の村民への周知方法を検討します。	○路線バス・空白地有償運送の相互周知および利用方法のモデル作成	○路線バス・空白地有償運送の相互周知および利用方法のモデル作成	協議会	2021年度：検討 2022年度～2028年度：時刻表・案内図の掲示
		2）村内イベント時における利用促進	村内イベント時等において割引チケットや無料乗車券を利用者に配布し、村民や観光客への認知度を高める取組みを実施します。	○和紙フェス公共交通利用促進事業（11月） など		東秩父村・バス事業者・協議会	2021年度～：継続実施

※住民代表や管理者、交通事業者、利害関係者の協働により施策に取り組むことを基本に、「東秩父村地域公共交通活性化協議会」を継続的に運営し、事業実施に向けての具体的な検討や調整を行う場として必要に応じて分科会を設置します。